



TITLE:

京大東アジアセンターニューズレ ター 第564号

AUTHOR(S):

京都大学経済学研究科東アジア経済研究センター

CITATION:

京都大学経済学研究科東アジア経済研究センター. 京大東アジアセン
ターニューズレター 第564号. 京大東アジアセンターニューズレター
2015, 564

ISSUE DATE:

2015-04-06

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/197492>

RIGHT:

CONTENTS

上海街角インタビュー ⑭	2
【中国経済最新統計】	5



上海街角インタビュー ⑦④

社団法人大阪能率協会アジア・中国事業支援室副室長（海外委員）

順利包装集团董事长（在上海）

福喜多技術士事務所所長

福喜多俊夫

休日は何をして過ごしますか？

私は趣味らしい趣味を持たないので、上海での休日は、土曜日は友人が住んでいる虹橋ゴルフビラの 9 ホールのコースで健康ゴルフ、日曜日は街歩きと買い物で過ごした。家族連れで赴任している日本人駐在員も一日は家族サービスに使っているようだ。

上海市民は休日をどのように過ごしているのだろうか？

1. 40 歳代中頃の女性

主人は単身赴任をしているので、土、日はファミリーデーです。我家のように単身赴任でなくても殆どの既婚家庭では週末は家族で過ごすのではないですか。子どもを連れて公園に行き、帰りにレストランで食事をするというのがパターンです。独身者は家に居ても退屈だから友達と遊ぶでしょう。日本人は皆ゴルフですね。

2. 50 歳代前半の男性

土、日にやるこれといった趣味はないですが、時間としては休み足りません。1 日は私の実家か家内の実家へ行きます。両方の親が弱ってきたので何かと手助けが必要だからです。1 日は買い物や子どもを博物館へ連れて行くとか家庭サービスです。

友達に誘われる麻雀も時間をやりくりして参加しています。

3. 40 歳代後半の男性

私の休日の過ごし方は平均的日本人と変わらないと思います。基本的には家内が立てる計画（その日の思い付きが多い）に合わせています。子どもを映画に連れて行ったり、買い物に行ったり、それでも、土、日どちらかの半日は自分の好きなビデオを見たりインターネットを見て過ごす時間として確保しています。時々家族で体育館に行きバドミントンをします。おもしろい身体を動かすとストレス解消になります。

4. 20 歳代後半の女性

休日は主人と映画を見に行ったり、レストランで食事をします。時々、友達に

体育館を予約してもらって、数家族でバドミントンやピンポンを楽しみます。一カ月単位でみれば家で寛いでいる時間の方が多いです。

5. 30 歳代前半の女性

基本的に土、日は子どもと過ごします。週日は殆ど祖母に子どもの世話をしてもらっているのです、土、日で夫婦ともに親の役割を精一杯果たしています。祖母にも休んでもらわないといけませんし。

お天気の良い日は公園に行ったり、農園にいたりします。雨の日は体育館へ行ったり、家で絵を描いたりして遊びます。

6. 40 歳代中頃の女性

土曜日は基本的には家族全員が家での休養日です。家族それぞれが好きなことをして過ごします。昼か夜は外で食事をします。日曜日は子どもに付き合っ、午前中は絵画教室、午後はピアノ教室です。子どもの進歩を見ているのは楽しいです。

7. 60 歳代後半の男性

土曜日、お天気の良い日は友達とゴルフをします。雨の日はやりません。日曜日は家族で過ごすことが多いです。親戚を家族で訪ねたり、家でホームパーティをやることもあります。友達が麺作りの名人なので、よく家に来て麺を作ってくれます。

8. 20 歳代前半の男性

僕は独身で、ひとり住まいだから休日はアパートに居ても退屈なだけです。街に出てきてショッピングセンターやスタバで時間を潰したりしています。わびしい休日ライフです。

9. 20 歳代中頃の男性

休日の方が忙しいです。土、日は長めのパートタイムの仕事を入れています。週日はちゃんと会社勤めをしています。恋人もいないし、今はお金儲けが趣味です。お金が溜まったらアメリカへ留学します。英語は大学時代にしっかり勉強したから会話も読み書きも大丈夫です。

10. 20 歳代前半の女性

休日は家にいることが多いです。学生なので友達と会ったり、食事をするのは週日のいつでも出来ます。土、日は外へ行くより、家で自分の専門のグラフィックデザインの仕事をじっくりやることに使っています。

中国中央テレビ (CCTV) がこのほど発表した「中国経済生活大調査」によれば、

中国人の毎日の余暇時間は平均して 2.55 時間で、3 年前の 2.16 時間より増えたものの、先進国の半分しかないという。仕事や睡眠時間を除いた毎日の余暇時間は、4 分の 1 の人は 1 時間未満、2 割あまりは 1～2 時間、1 割近くは皆無ということで、半数以上の人は十分な余暇時間を持たないことがあきらかとなった。一方、中国人は余暇時間の 3 分の 1 をインターネットや携帯、6 分の 1 をテレビ、10 分の 1 を紙媒体の読書に費やしている。また、余暇時間と収入は正比例し、年収 5～6 万元（95～114 万円）以下の人は毎日の余暇時間は 160 分以下、年収 21～30 万元（400～570 万円）の人は 180～190 分となっており、収入が多ければ余暇時間も多いたことが分かった。専門家は中国人の余暇時間の利用効率が悪く、3 分の 1 の余暇時間は消極的に過ごしていると指摘し、今後どのように余暇時間を過ごすかについて考えるべきだと提案している。（新華網 3 月 12 日付）

以上

【中国経済最新統計】

	① 実 質 GDP 増加率 (%)	② 工 業 付 加 価 値 増加率 (%)	③ 消費財 小売総 額増加 率(%)	④ 消費者 物価指 数上昇 率(%)	⑤ 都市固 定資産 投資増 加 率 (%)	⑥ 貿易収 支 (億ドル)	⑦ 輸 出 増加率 (%)	⑧ 輸 入 増加率 (%)	⑨ 外国直 接投資 件数の 増加率 (%)	⑩ 外国直 接投資 金額増 加率 (%)	⑪ 貨幣供 給量増 加 率 M2(%)	⑫ 人民元 貸出残 高増加 率(%)
2005 年	10.4		12.9	1.8	27.2	1020	28.4	17.6	0.8	▲0.5	17.6	9.3
2006 年	11.6		13.7	1.5	24.3	1775	27.2	19.9	▲5.7	4.5	15.7	15.7
2007 年	13.0	18.5	16.8	4.8	25.8	2618	25.7	20.8	▲8.7	18.7	16.7	16.1
2008 年	9.0	12.9	21.6	5.9	26.1	2955	17.2	18.5	▲27.4	23.6	17.8	15.9
2009 年	9.1	11.0	15.5	▲0.7	31.0	1961	▲15.9	▲11.3	▲14.9	▲16.9	27.6	31.7
2010 年	10.3	15.7	18.4	3.3	24.5	1831	31.3	38.7	16.9	17.4	19.7	19.8
2011 年	9.2	13.9	17.1	5.4	24.0	1549	20.3	24.9	1.1	9.7	13.6	14.3
2012 年	7.7	10.0	14.3	2.7	20.7	2303	7.9	4.3	▲10.1	▲3.7	13.8	15.0
2013 年	7.7	9.7	11.4	2.6								14.1
1 月				2.0	20.8	291	25.0	29.0	-12.4	-3.4	15.9	15.4
2 月				3.2		153	21.7	-14.9	-35.6	6.3	15.2	15.1
3 月	7.7	8.9	12.6	2.1	21.5	-9	10.0	14.2	-19.7	5.7	15.7	14.9
4 月		9.3	12.8	2.4	19.8	182	14.6	16.6	13.9	0.4	16.1	14.9
5 月		9.2	12.9	2.1	19.7	204	0.9	-0.1	-14.4	0.3	15.8	14.5
6 月	7.5	8.9	13.3	2.7	19.9	271	-3.3	-0.9	-17.3	20.1	14.0	14.1
7 月		9.7	13.2	2.7	20.2	178	5.1	10.8	1.2	24.1	14.5	14.3
8 月		10.4	13.4	2.6	21.4	285	7.1	7.1	-11.7	0.6	14.7	14.1
9 月	7.8	10.2	13.3	3.1	19.6	152	-0.4	7.4	-16.8	4.9	14.2	14.3
10 月		10.3	13.3	3.2	19.2	311	5.6	7.5	-8.2	1.2	14.3	14.1
11 月		10.0	13.7	3.0	17.6	338	12.7	5.4	-9.3	2.3	14.2	14.2
12 月	7.7	9.7	13.6	2.5	17.2	256	4.3	8.6	-3.4	-42.6	13.6	14.1
2014 年												
1 月				2.5	19.8	319	10.5	10.8	-8.6	-4.5	13.2	14.3
2 月				2.0		-230	-18.1	10.4	1.3	4.0	13.3	14.2
3 月	7.4	8.8	12.2	2.4	17.3	77	-6.6	-11.3	6.1	-1.5	12.1	13.9
4 月		8.7	11.9	1.8	16.6	185	0.8	0.7	0.5	3.4	13.2	13.7
5 月		8.8	12.5	2.5	16.9	359	7.0	-1.7	8.4	-6.6	13.4	13.9
6 月	7.5	9.2	12.4	2.3	17.9	316	7.2	5.5	10.3	0.2	14.7	14.0
7 月		9.0	12.2	2.3	15.6	473	14.5	-1.5	14.0	-17.0	13.5	13.4
8 月		6.9	11.9	2.0	13.3	498	9.4	-2.1	5.2	-14.0	12.8	13.3
9 月	7.3	8.0	11.6	1.6	11.5	310	15.1	7.2	9.4	1.9	11.6	13.2
10 月		7.7	11.5	1.6	13.9	454	11.6	4.6	8.7	1.3	12.1	13.2
11 月		7.2	11.7	1.4	13.4	545	4.7	-6.7	-8.6	22.2	12.0	13.4
12 月	7.3	7.9	11.9	1.5	12.6	496	9.5	-2.3	6.1	10.3	11.0	13.6
2015 年												
1 月				0.8		600	-3.3	-20.0	2.2	-1.1	10.6	14.3
2 月				1.4		606	48.3	-20.8	49.8	0.1	11.1	14.7

- 注：1. ①「実質 GDP 増加率」は前年同期（四半期）比、その他の増加率はいずれも前年同月比である。
2. 中国では、旧正月休みは年によって月が変わるため、1 月と 2 月の前年同月比は比較できない場合があるので注意されたい。また、（ ）内の数字は 1 月から当該月までの合計の前年同期に対する増加率を示している。
3. ③「消費財小売総額」は中国における「社会消費財小売総額」、④「消費者物価指数」は「住民消費価格指数」に対応している。⑤「都市固定資産投資」は全国総投資額の 86%（2007 年）を占めている。⑥―⑧はいずれもモノの貿易である。⑨と⑩は実施ベースである。

出所：①―⑤は国家统计局統計、⑥⑦⑧は海関統計、⑨⑩は商務部統計、⑪⑫は中国人民銀行統計による。